

1. 多摩地域の検案医確保困難地域の増加



※平成27年度実績

医師会	検案数	H27実施医師数	主要実施医師の年齢	不在エリアの主な検案対応医師会等
稲城市医師会	0	0	-	多摩市医師会 慈恵医大（持込検案）等
府中市医師会	0	0	-	北多摩、小金井市医師会 慈恵医大（持込検案）等
日野市医師会	0	0	-	慈恵医大 八王子医師会
調布市医師会	0	0	-	小金井市医師会 慈恵医大（持込検案）等
三鷹市医師会 ※杏林大学除く	0	0	-	小金井市医師会 杏林大（持込検案）等
東久留米市医師会	96	1	80歳代	
西東京市医師会	115	1	80歳代	
小金井市医師会	794	1	50歳代	
武蔵野市医師会	87	2	60歳代	
町田市医師会	296	2	80歳代 ※2名中、検案数90%以上を4名で実施	

※主要実施医師・・・所属医師会の検案実績のうち90%以上を行っている医師  
※持込検案・・・要解剖となる可能性の高い遺体について警察署が大学に持ち込み、大学が検案を実施

- ・検案医不在地域に調布市が追加（平成27年12月より）
- ・検案を実施する主要医師が80歳代、あるいは1名のみの地区医師会も引き続き存在している。

2. 現在の取組

日野

検案医確保困難地域の一つである日野警察署管内について、平成28年4月より東京慈恵会医科大学の協力を受け、法医による検案を行っている。

立川

平成19年12月より「多摩地域検案活動事業」として、立川警察署管内（立川市の一部を除く地域及び国立市全域）の検案を、監察医務院が実施している。

【立川】検案・解剖実績

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	(参考) 【23区】26年度
検案数	354	398	338	394	361	358	13,548
解剖数	50	64	47	48	47	29	2,326
解剖率	14.1%	16.1%	13.9%	12.1%	13.0%	8.0%	17.2%

出典：東京都監察医務院事業概要

※23区解剖数には医務院以外での司法解剖等は含まない。

【日野】検案・解剖実績

	平成27年度（試行）				平成28年度					解剖率平均
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
検案数	10	14	9	17	13	15	17	13	19	
解剖数	1	3	2	0	3	3	7	2	5	
解剖率	10.00%	21.43%	22.22%	0.00%	23.08%	20.00%	41.18%	15.38%	26.32%	19.96%

※慈恵医大法医学教室の医師が日野警察署にて検案を行った数を基に算出

3. 今後の検討

引き続き、専門性の高い医師による検案体制を拡充していく

杏林大学による巡回検案

- ・登録検案医が不在、あるいは80代以上で1名のみの地域について、大学による巡回検案の地域を拡大していく。
- ・日野警察署管内に続き、三鷹市（三鷹署管轄エリア）の検案について、杏林大学（三鷹市）の協力を得て、実施する。

【巡回頻度】

週1回～2回

【参考】三鷹警察署管内の検案数

	(件)		
	平成25年度	平成26年度	平成27年度
検案数	251	259	229

23区の大学が参入する際の課題を整理

- ・9月に実施した法医学教室へのアンケート調査に基づき、多摩地域の検案への協力について、意見交換を行っていく。
- ・23区の大学による検案を開始する前に、協議会において課題の有無の確認、委託方法の検討が必要。

今後について

- ・アンケート結果に基づき、大学へのヒアリングを年内までに順次実施。協議会での意見交換を踏まえ、大学への委託方法等を検討。
- ・検案医の専門性を高めていくため、地区医師会向けに検案医登録や大学と協力した研修への参加を促していく。